

⑥ 既修得単位の認定について

本学では、学部1年次入学生や編入学者選抜合格者に対し、従前の学校等で修得した単位を認定することがあります。単位の認定を希望する場合、指定した期日までに申請してください。

なお、提出期日を遅れた場合、若しくは書類不備があった場合はいかなる理由があっても単位の認定はできませんので注意してください。また、提出書類は返却できません。

■ 学部1年次入学生（外国人留学生を含む）

● 全学部

他の大学または短期大学（外国の大学または短期大学を含む）・専修学校の専門課程のうち、文部科学大臣の定める基準を満たしている学校を卒業または中途退学し、新たに本学の1年次に入学した者は、従前在学した大学等で修得した授業科目の単位について、下表のとおり在学する学科の卒業に必要な単位として認定することがあります。

認定範囲	60単位を超えない範囲で認定（外国人留学生に関しては、30単位を超えない範囲で認定）
認定科目	教養教育科目、外国語科目、保健体育科目、専門教育科目
申請時必要書類	① 既修得単位認定申請書（本学所定用紙） ※本学ホームページTOP画面「大学からのお知らせ」【【新生入生】既修得単位認定について】からダウンロードしてください。 ② 従前在学した大学等で発行した成績証明書および退学の場合は退学証明書 証明書等は発行日から3カ月以内の原本に限ります。 ③ 履修要項等、授業時間および講義内容が確認できるもの ④ 専修学校専門課程修了等証明書 （専修学校で修得した単位のある場合のみ・本学所定用紙） ……以下は外国の大学等を卒業もしくは中退した場合のみ提出…… ⑤ ②が外国語記載の場合は、その和訳（自筆可） ⑥ ②に記載された、全科目の授業時間および講義内容の和訳（自筆可）
申請期間	本書類の到着日～3月10日（木） ※下記提出先まで郵送してください。（10日（木）消印有効） ※期間終了後は申請できませんのでご注意ください。
申請書提出先	〒154-8525 東京都世田谷区駒沢1-23-1 駒澤大学 教務部 教務課 教務1係（教務部⑦～⑩番窓口）☎03-3418-9118 任意封筒をご用意の上、「受験番号」、「合格学部学科（専攻）」、「学年」、「氏名」を明記してください。（郵送料本人負担）
注意事項	【成績証明書について】 ※発行日から3カ月以内に発行した証明書（原本）に限る。 ※離籍年月日が明記されているものに限る。（2022年3月31日離籍予定の者で退学証明書の発行が遅れる場合は、予め「退学予定証明書」に値する証明書を提出し、後日正式に「退学証明書」を提出すること。

● 経済学部

経済学部の新入生（新たに本学の1年次に入学した者のみ）は、上記の表のほかに、下表の認定対象資格について、卒業に必要な単位として認定されることがあります。認定を申請する場合は、下記の申請手続きに従ってください。

◇ 申請時必要書類 「取得した資格による単位認定申請書」（申請書の請求先は上記と同じ）と、下表の「指定書類」 ※（写）と表記があるものはコピー可。
ただし、同分野の資格を複数取得している場合はそのうち一つの指定書類で構いません。

◇ 申請期間 上記の表と同じ。

※指定書類の発行が遅れる場合は、申請期間内に必ず相談してください。

◇ 申請書提出先 上記の表と同じ。

【経済学部の認定対象資格】

科目名	認定対象資格	指定書類
英語 ※ I Aa・I Ab・ I Ba・I Bb	財団法人日本英語検定協会の実用英語技能検定試験2級以上 （従来型、新方式いずれも可）	合格証明書（原本）
	TOEFL iBT 45点以上	スコアレポート（原本）
	TOEIC L&R 500点以上（公開テスト、IPテストいずれも可）	スコアレポート（原本）
	TOEIC L&R 及び S&W 700点以上（公開テスト、IPテストいずれも可）	スコアレポート（原本）
	GTEC 920点以上（共通テスト版またはCBTタイプに限る）	スコアレポート（写）
	TEAP 98以上（2技能）	スコアレポート（原本）
	TEAP 185以上（4技能）	スコアレポート（原本）
簿記論 a・b	全国商業高等学校協会の英語検定試験1級	合格証書（写）
	日商簿記検定試験2級以上	合格証明書（原本）
基礎情報処理Ⅰ・Ⅱ 又は 情報入門Ⅰ・Ⅱ	全国商業高等学校協会の簿記実務検定試験1級	合格証書（写）
	独立行政法人情報処理推進機構（IPA）のITパスポート試験	合格証明書（原本）
	独立行政法人情報処理推進機構（IPA）の基本情報技術者試験 または応用情報技術者試験	
	全国商業高等学校協会の情報処理検定試験第1級ビジネス情報部門 全国商業高等学校協会の情報処理検定試験第1級プログラミング部門	合格証書（写）

※入学時の指定外国語が「英語」の場合のみ認定します。入学時に指定した外国語の変更はできません。語学は1年次必修の英語が認定されるので、その科目は入学後に受講することはできません。申請は慎重に行ってください。

● 経営学部

経営学部の新入生（新たに本学の1年次に入学した者のみ）は、21ページの表のほかに、下表の簿記資格に基づいて、卒業に必要な単位として「簿記学A」「簿記学B」（各2単位）が認定されます。認定を申請する場合は、下記の申請手続きに従ってください。

- ◇ 申請時必要書類 「取得した資格による単位認定申請書」（申請書の請求先は21ページと同じ）と、下表の「指定書類」 ※（写）と表記があるものはコピー可。
①②、いずれかの資格を取得していれば申請が可能です。
- ◇ 申請期間 21ページの表と同じ。
※指定書類の発行が遅れる場合は、申請期間内に必ず相談してください。
- ◇ 申請書提出先 21ページの表と同じ。

認定対象資格	指定書類
① 日商簿記検定試験2級以上	合格証明書（原本）
② 全国商業高等学校協会の簿記実務検定試験1級	合格証書（写）

※ 認定された科目は入学後に受講することができません。申請は慎重に行ってください。

● グローバル・メディア・スタディーズ学部

グローバル・メディア・スタディーズ学部の新入生（新たに本学の1年次に入学した者のみ）は、21ページの表のほかに、下記の資格に基づいて、卒業に必要な単位として認定されることがあります。認定を申請する場合は、下記の申請手続きに従ってください。ただし、教員免許取得を希望する場合は、下記対象科目が認定されると教員免許取得に必要な単位を在学中に修得しきれない（教員免許が取得できない）ので、十分注意してください。

- ◇ 申請時必要書類 「取得した資格による単位認定申請書」（申請書の請求先は21ページと同じ）と、下表の「指定書類」 ※（写）と表記があるものはコピー可。
- ◇ 申請期間 21ページの「表」と同じ。
※指定書類の発行が遅れる場合は、申請期間内に必ず相談してください。
- ◇ 申請書提出先 21ページの「表」と同じ。

科目名	認定対象資格	指定書類
Oral Communication I～III、 International Communication I～IIの 計5科目の英語必修科目	TOEIC L&R 665 点以上	スコアレポート（原本）
	IELTS 4.5 以上	成績証明書（写）
	TOEFL PBT 523点以上	スコアレポート（原本）
	TOEFL CBT 193点以上	スコアレポート（原本）
	TOEFL iBT (Special Home Education含む) 57 点以上	スコアレポート（原本）
	↑ 実用英語技能検定 (CSE) 2125 点以上 GTEC LRWS 1075 点以上	合格証明書（原本） スコアレポート（写）
情報リテラシー、情報リテラシー実習の 計2科目の必修科目	独立行政法人情報処理推進機構（以下IPAと表記）の 基本情報技術者試験に合格	合格証明書（原本）
	IPAの応用情報技術者試験に合格	合格証明書（原本）
	IPAのITパスポート試験に合格	合格証明書（原本）
	全国商業高等学校協会の情報処理検定試験1級（ビ ジネス情報部門） 全国商業高等学校協会の情報処理検定試験1級（プ ログラミング部門）	合格証書（写）

※認定対象資格は、申請時点で取得日から3年以内のものに限り有効とします。

※認定スコアに変更があります。

上記赤字の資格は「入学手続きの手引」から変更がありました。取得したスコアをよく確認してください。